



## 時代に 対応して動くのではなく、 変化を自ら創造する。

この先の10年、脱炭素社会の実現に向けたエネルギー問題や5G・6Gといった通信の高度化をはじめとして、刻々と変わる市場や時代のニーズに素早く対応することが求められる経営環境が想定されます。

そのためには、変化に後追いで対応する企業ではなく「**変化を自ら創造する企業グループ**」に進化していく必要があると考えています。東京センチュリーは金融×サービス×事業という3つの軸を融合した独自のビジネスモデルを開発、そして展開。持続可能な社会の実現に貢献することを目指していきます。

## パートナー企業とともに高める「共創力」

私たちはNTT、伊藤忠商事、JFEエンジニアリングなど数多くの有力パートナー企業との共同事業化を推進し、金融・サービスの提供を通じた価値創造の領域を拡大してきました。近年では、再生可能エネルギー、EVリース、蓄電池、データセンターなどの共同事業も進んでいます。私たちの強みは、パートナー企業とのすぐれた共創力にあります。独自の企業形態で豊富な経験とファイナンス・ノウハウを持つ私たちとともにお互いの得意分野・専門性を融合させることが可能となり、企業価値の向上と持続的な成長を実現していくのです。

## センチュリー、それはつくりたかった新しい時代。

私たちはこれからも変化を創り出しながら社会への貢献と収益性の両面を実直に考えたビジネスに取り組み、信頼されるサービス・事業パートナーを目指してまいります。

## さあ、次は何を創り出そうか。



東京センチュリーはJFEエンジニアリングと共同で新事業会社「SecondSight」を設立。両社で協業してきたスタートアップ投資の次のステップとして、スタートアップ技術を組み合わせたDXソリューションの開発受託及びサービス提供を行っています。



東京センチュリー初のホテル経営プロジェクト「ホテルインディゴ軽井沢」。地域を巻き込み、魅力を引き出す「地元ファースト」なホテル開発を目指しています。



創り出せ、新世紀。  
**Tokyo Century**

